

授 業 科目名	【 G 】 【 H 】	行政法（総論）Ⅰ 行政法（総論）Ⅰ	区 分 選 択 必 修	開講年次	【 G 】 2 【 H 】 2	単位数	【 G 】 2 【 H 】 2
科目区分	専門科目						
授業形態	対面授業						
担当形態	単 独						
施行規則に定める科目区分又は事項等							
サブ タイトル	行政法総論の前半部分を学ぶ(行政救済法を除く)				担当者	園田 康博	
授業概要	【概要】	行政救済法を除いた行政法総論(行政作用法が中心)の前半部分を本講の対象とする(後半部分は「行政法(総論)Ⅱ」の対象とする)。私達の日常生活に密接に関わっている「行政」への理解と関心を高め、行政作用法に関する基本的かつ体系的な知識を習得すること、また、このことを通じて、法的・論理的思考力を身につけることを目的とする。					
	【到達目標】	行政法、とりわけ行政作用法は、行政庁の各種行為形式を通じて私達の生活の諸側面に密接に関連しているということを理解し、私人間の法律関係との基本的相違を理解することができる。行政作用法に関する基本的かつ体系的な知識を習得することにより、行政法に関する専門的知識や論理的思考力などの能力を身につけることを目標とする。					
履修条件	憲法概論、行政法概論、民法概論を履修済みであることを前提として、講義を進める。						
アクティブ ラーニングの 方法	【○】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】 フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】 ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【○】	PBL	【－】 その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①		◎ (よく当てはまる)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)②		－ (当てはまらない)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)③		○ (やや当てはまる)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)④		－ (当てはまらない)				
他科目との 関連性	事前に憲法概論、行政法概論、民法概論、憲法(人権)Ⅰ、民法(総則)Ⅰ等を受講していること、並行して憲法(人権)Ⅱ、民法(総則)Ⅱ等を受講すること、本科履修後、行政法(総論)Ⅱ、行政法(行政救済法)、行政法(各論)、環境法、地方自治法等のいずれかの科目を受講することが望ましい。						
教科書	授業中に、適宜、レジュメ等の資料を配付する。						
参考書	(1)藤田宙靖著『行政法入門(第7版)』(有斐閣, 2016年) (2)板垣勝彦『公務員をめざす人に贈る行政法教科書(第2版)』(法律文化社, 2023年)						
評価方法	授業数回ごとの頻度で実施する小テストや課題レポートの結果および授業への参加状況(30%)、期末の定期試験(70%)の合計で評価する。						
フィードバック 方法	授業内に実施する小テストについては、授業内で解答、配点などを説明すると同時に、欠席者等への配慮として、Classroom上にも提示して学習内容の定着と復習を促す。 期末の定期試験については、取り組みにあたっての注意点などについて事前に説明する。 課題レポートの提出を求める場合には、事前に注意事項の説明と提出後に解答を提示する。						
評価基準	授業内に実施する小テストや課題レポート、期末の定期試験の結果を通じて、身近に存在する行政法の役割・特徴について十分理解し文章等で説明できる者は程度に応じてSまたはA評価、行政法の特徴についてよく理解できる者はB評価、行政法で使用される用語の意味について一応の理解ができる者はC評価、C評価に満たない者については程度に応じてDまたはE評価とし、課題の不提出、授業内小テスト等、評価不能な者に対してはF評価とする。						

授 業 科目名	【 G 】	行政法（総論）Ⅰ	区 分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	行政法（総論）Ⅰ	選 択 必 修		【 H 】 2		【 H 】 2
授業回数	授業内容						
1	行政活動と法(1)行政法とは何か						
	予習： レジューメ等を参考に行政法とは何かについて考える(90分)			復習： 行政法とは何かについて整理する(90分)			
2	行政活動と法(2)行政法の構造(行政とは何か、行政法の基本構造)						
	予習： レジューメ等を参考に行政法の基本構造を調べる(90分)			復習： 「行政」と「行政法の基本構造」について整理する(90分)			
3	行政活動と法(3)行政法の構造(行政活動の特徴、行政組織の基礎概念)						
	予習： レジューメ等を参考に行政活動や行政組織について調べる(90分)			復習： 行政活動と行政組織の基礎概念を分類・整理する(90分)			
4	行政活動と法(4)行政法の法源						
	予習： レジューメ等を参考に行政法の法源について調べる(90分)			復習： 行政法の法源について分類・整理する(90分)			
5	行政活動の基本原理(1)概要						
	予習： レジューメ等を参考に法律の優位の原則について調べる(90分)			復習： 法律の優位の原則について整理する(90分)			
6	行政活動の基本原理(2)法律の留保の原則						
	予習： レジューメ等を参考に法律の留保の原則について調べる(90分)			復習： 法律の留保の原則について整理する(90分)			
7	行政立法(1)概要						
	予習： レジューメ等を参考に行政立法(行政基準)について調べる(90分)			復習： 行政立法(行政基準)について分類・整理する(90分)			
8	行政立法(2)法規命令①種類						
	予習： レジューメ等を参考に法規命令について調べる(90分)			復習： 法規命令について分類・整理する(90分)			
9	行政立法(3)法規命令②学説上の論点						
	予習： レジューメ等を参考に法規命令の学説上の論点について調べる(90分)			復習： 法規命令の学説上の論点を整理し確認する(90分)			
10	行政立法(4)行政規則①種類						
	予習： レジューメ等を参考に行政規則について調べる(90分)			復習： 行政規則について分類・整理する(90分)			
11	行政立法(5)行政規則②法的問題						
	予習： レジューメ等を参考に行政規則の法的問題について調べる(90分)			復習： 行政規則の法的問題を整理し確認する(90分)			
12	行政行為(1)意義・種類						
	予習： レジューメ等を参考に行政行為の意義と種類について調べる(90分)			復習： 行政行為の意義と種類について分類し整理する(90分)			
13	行政行為(2)附款、行政裁量、効力						
	予習： レジューメ等で行政行為の附款、行政裁量、効力について調べる(90分)			復習： 附款、行政裁量、効力について整理し確認する(90分)			
14	行政行為(3)瑕疵ある行政行為(取消し)						
	予習： レジューメ等で瑕疵ある行政行為(取消し)について調べる(90分)			復習： 瑕疵ある行政行為(取消し)について整理し確認する(90分)			
15	行政行為(4)瑕疵ある行政行為(撤回)						
	予習： レジューメ等で瑕疵ある行政行為(撤回)について調べる(90分)			復習： 瑕疵ある行政行為(撤回)について整理し確認する(90分)			
その他	予習：事前に提示する講義レジューメや参考書などの該当範囲を読んでおくこと(90分)。 復習：授業内容の復習を行いながら、自らの学習ノートを作成すること(90分)。 ※G・Hカリ：【選択必修(D)】						